

眺望景観保全地域許容標高計算書

[開運橋・盛岡城跡公園・与の字橋] からの

[岩手山・南昌山・愛宕山] の眺望について

計画敷地の地盤標高 _____

建築物等の高さ _____

建築物等の階数 _____

$$\begin{aligned}
 \text{眺望確保の} &= \text{視点場の標高} + \frac{\text{視点場から計画地までの距離}}{\text{視点場の標高}} \times \tan \alpha - \text{計画地の地盤標高} \\
 \text{建築物等の高さ} &= [\quad (\text{m}) + \quad (\text{m}) \times \quad] - \quad (\text{m}) \\
 &= \quad (\text{m})
 \end{aligned}$$

仰角及び視点場の標高基準値

視点場	α	$\tan \alpha$	視点場の標高
開運橋	2° 8	0.0372	127.1 m (125.6+1.5)
盛岡城跡 公園	(岩手山)	0.0330	140.1 m (138.6+1.5)
	(南昌山)	0.0315	138.4 m (136.9+1.5)
与の字橋	2° 7	0.0371	129.1 m (127.6+1.5)

計画建物等の高さ (m) 眺望確保の高さ (m) よって、許容高さを (越える・越えない)

眺望景観保全地域許容標高計算書

〔夜更森緑地・川崎緑地・渋民公園・渋民緑地（愛宕山）・柴沢・門前寺
・天峰山・岩洞湖〕からの〔岩手山・姫神山〕の眺望について

計画敷地の地盤標高 _____

建築物等の高さ _____

建築物等の階数 _____

$$\begin{aligned}
 \text{眺望確保の} &= \text{視点場の標高} + \text{視点場から計画地までの距離} \times \tan \alpha - \text{計画地の地盤標高} \\
 \text{建築物等の高さ} &= [\quad (\text{m}) + \quad (\text{m}) \times \quad] - \quad (\text{m}) \\
 &= \quad (\text{m})
 \end{aligned}$$

仰角及び視点場の標高基準値

視点場	α	t a n α	視点場の標高
夜更森緑地	1° 35	0.0275	244.5 m (243.0+1.5)
川崎緑地	2° 0	0.0349	227.5 m (226.0+1.5)
渋民公園	(岩手山)	1° 55	198.5 m (197.0+1.5)
	(姫神山)	2° 48	198.5 m (197.0+1.5)
渋民緑地（愛宕山）	1° 43	0.0299	229.5 m (228.0+1.5)
柴沢	(岩手山)	2° 8	244.5 m (243.0+1.5)
	(姫神山)	1° 25	244.5 m (243.0+1.5)
門前寺	(岩手山)	1° 48	229.5 m (228.0+1.5)
	(姫神山)	2° 0	229.5 m (228.0+1.5)
天峰山	0° 55	0.0160	-(846.5 m (845.0+1.5))※
岩洞湖	0° 57	0.0166	702.5 m (701.0+1.5)

※岩手山より天峰山の標高が高いことから、見下ろす眺望を確保する必要があるため、視点場の標高をマイナスとする。

計画建物等の高さ _____ 眺望確保の高さ _____
 (m) (m) よって、許容高さを (越える・越えない)